

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

HPサイト http://www.kenpoukaigi.gr.jp

今号2分 第289号

2011年6月7日

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

明後日！6・9比例定数削減反対集会 国会情勢報告は日本共産党から 市田忠義書記局長参議院議員

目前に迫った「6・9比例定数削減に反対する大集会 in 東京」に期待が高まっています。6月9日は「何をおいてもなかのZEROホール」へ！！

☆当日の日程とプログラムは下記のとおりです。

午後6時開場

6時20分「虎舞」（東北地方各地に伝わる祭りなどの行事。獅子舞風の虎が舞います。「朝日」3/26が紹介。当日は、釜石市の伝統出し物を荒馬座が演じます。）

6時30分開会

主催者あいさつ 柴田真佐子全労連副議長
国会情勢報告 市田忠義日本共産党書記局長・参議院議員
講演 渡辺 治一橋大学名誉教授

「大震災後の政治の行方一大連立、比例定数削減がねらうもの」

リレートーク

民青同盟
新日本婦人の会
全商連
農民連
民医連
東京自治労連
都教組
東京土建

集会アピール 提案 山口真美（自由法曹団）

閉会あいさつ 伊藤潤一東京地評議長

午後8時30分閉会予定

☆2ページに実行委員会ニュース3号（6月7日付）を掲載します。

6.9 比例定数削減反対大集会ニュース

第3号 2011年6月7日 6・9集会実行委員会事務局 部内資料

日本共産党を代表して、市田忠義書記局長があいさつ

6・9集会まで、残り2日となりました。各団体では、「みんなで参加して集会を成功させよう」の雰囲気は日に日に盛り上がっています。

日本共産党を代表して、市田忠義書記局長があいさつに来られることになりました。もうひとまわり参加組織を強めて、集会を成功させましょう。

6・9集会成功へ様々な団体に要請、全損保は80人目標

6月1日（水）午後、上条弁護士とともに「6・9大集会」の労組オルグを実施しました。まわった労組は、民放労連、金融労連、全損保、全国一般、出版労連の5労組です。

全損保では、「80人の目標で取り組んでいる」と言い、チラシを80枚受け取りました。他の労組も「すでにチラシは単組や支部へおろした」と語っていました。参加者数を確認を急ごうとお願いしました。

坂本修弁護士と2人の学者によるブックレットも、バラで4冊、全国一般では30冊の注文を受けました。（東京憲法会議・片桐公男）

民主・自民「大連立」、被災者と国民への裏切り行為

民主党と自民党の間で菅直人首相の辞任を前提に、東日本大震災への対応や社会保障と税の「一体改革」のための「大連立」の動きが急浮上しています。

民主党の岡田克也幹事長が「期限付きの大連立を」といえば、自民党の石原伸晃幹事長も震災対策で協力し、外交・安全保障、社会保障、震災復興などで合意すれば、選挙後、本格的な体制をと、「こだますか」「いいえだれでも」調の主張をしています。菅首相も、辞任の前に2次補正予算の編成や特例公債発行法案の成立、「一体改革」などに道筋をつけたいと言い出しています。

いま国民が求めているのは、緊急の被災者支援などで力を合わせるとともに、大震災からの復興や原発に頼らない今後のエネルギー政策について議論をつくることです。漁協関係者などの反対を無視して漁業の株式会社化を進めるとか、「復興」財源に消費税を増税するといった、上からの「復興」計画の押し付けは、被災者の願いに反するものです。原発を「国策」として推進したエネルギー政策は、根本から見直しが迫られています。

緊急事態だからというだけで民・自が「大連立」し、まともな説明もなく押し付けるのは、被災者・国民の願いに背くものです。

6.9集会を成功させ、比例定数削減やこのような国民無視の「大連立」にストップをかけましょう。